

令和4年度 第3回 西淀川区地域福祉推進会議 評価委員会 要旨

令和5年3月1日(水)

午後6時30分～

区在宅サービスセンター3階 第1・2会議室

---

【出席委員】4名

【事務局】区役所 岡地保健福祉担当係長 区社協 西川地域支援担当係長・金子

1) 計画の評価について

≪評価方法(案)≫

◎中項目ごとに評価

①達成度(実現度)(S～C)

②今後に向けて(1～4)

○評価理由(①・②の説明)

- ・具体的な取り組み結果(知ってることシート等の実践、支援・サポートの取り組み)
- ・成果、効果、到達点
- ・見えてきた課題
- ・次年度に向けて

→分析コメント

→中項目ごとのシンプルなものにして、詳細については別途資料で記載

≪池田委員の案≫

- ・評価のポイント: ということを目的にしているのか

→様々な視点で見てみると1つの取りみが複数項目に入ってしまうため、ポイントを作ることで、それぞれの項目に取り組みを当てはめることができる

- ・中項目ごとの評価をするための材料

例) 1～5点でつけてもらって平均点を出す

→最終は評価シートで評価する

≪その他の案≫

- ・事務局的な評価をまずあげて、それを見て委員が単純な評価をする

例) ここまでできた・頑張ったけどここまでしかできなかった等

- ・現時点で把握していることをデータで補足することは可能
- ・あまり関わっていない活動に対して、低い評価をつけにくいのでは?

【3月15日 推進会議】

- ・池田氏作成シートの評価コメントの欄を変更し、案として出す

→承認を得れば、改めて委員に回答依頼する

《変更点》

Q1 認知度をはかる

取り組みを知っていますか？

(知っている・知らない・関わっている)

Q2 5段階評価

評価する一点数に○をつけてください

(1～5・評価できない)

Q3 備考欄(中項目ごとに)

お気づきのことがあればご記入ください

【今後の流れ】

3月15日 地域福祉推進会議

評価シート案の提示→2～3週間 回答期間を設ける

集約したものを中項目ごとに評価する

5月15日 評価委員会

6月終わり 地域福祉推進会議

「知ってること」シートで出た意見をまとめたものを推進委員に出す

《次回の検討課題》

・最終評価の表現

(S～C、よくできました～頑張りましょう)

※第4回 評価委員会 日時 令和5年5月15日(月) 18:30～